

## 10月度の委員会の主なとりくみ (9/21~10/20)

とりくみ内容別	委員会数	参加人数
産地工場見学	6	101
取引先を講師に学習会	6	132
平和のとりくみ	1	15
内部学習会	3	57
試食会	4	63
etc. その他のとりくみ	12	314
合計	32	682

- 小川珈琲 9月23日 大東西地域活動委員会(大東市)
- 堺共同漬物見学 9月23日 まきの地域活動委員会(枚方市)
- 秋のおすすめ商品試食会 9月24日 大東東地域活動委員会(大東市)
- etc. 店舗秋まつり 9月24日 星ヶ丘地域活動委員会(枚方市)
- ぱるむ(おかたづけ学習会) 9月27日 パーク南パル委員会(枚方市)
- 小川珈琲 9月28日 東都島店舗パル委員会(大阪市)
- サンスター 9月28日 平野パル委員会(枚方市)

- 美吉野農園見学 9月29日 庭窪パル委員会(守口市)
- 秋のおすすめ商品試食会 9月29日 交野南地域活動委員会(交野市)
- パルカフェ 9月30日 寝屋川打上地域活動委員会(寝屋川市)
- 秋のおすすめ商品試食会 9月30日 交野北地域活動委員会(交野市)
- etc. ECOフェスティバル 10月1日 大阪まちづくり連絡会(大阪市)
- etc. ジャムバイキング 10月4日 瓜破東・長吉東パル委員会(大阪市)
- 物流センター・商品検査室 10月5日 津田・津田南パル委員会(枚方市)
- 築野食品見学 10月6日 すみれパル委員会(大阪市)
- etc. ごほうびプリン試食会 10月7日 浪速地域活動委員会(大阪市)
- etc. 試食とアロマポット作り 10月12日~14日 天王寺全パル委員会(大阪市)
- etc. 気になる商品について語り味も知ろう 10月12日 鶴見北地域活動委員会(大阪市)
- JA全農ミートフーズ見学 10月13日 枚方香里地域活動委員会(枚方市)

- etc. パルのお気軽カフェ 10月13日 西成地域活動委員会(大阪市)
- etc. フラワークリップ作り 10月13日 パーク北パル委員会(枚方市)
- 小川珈琲 10月14日 南港地域活動委員会(大阪市)
- ちきりや 10月14日 交野西地域活動委員会(交野市)
- 川口水産見学 10月14日 山田パル委員会(枚方市)
- 姫路平和資料館見学 10月14日 寝屋川西地域活動委員会(寝屋川市)
- etc. 防災グッズ体験・試食 10月14日 高野地域活動委員会(枚方市)
- サンスター 10月15日 榎本パル委員会(大阪市)
- 川口水産見学 10月18日 小倉パル委員会(枚方市)
- リアルにブルーアースおおさか 10月20日 四條畷南地域活動委員会(四條畷市)
- etc. 環境問題の現状を知る 10月20日 寝屋川西地域活動委員会(寝屋川市)

※とりくみのお知らせは該当地域の共同購入・個配の組合員さんにお届けしています。

みんなに広めよう!!

## 私のお気に入り募集中!!

- 食べた感想、使った感想
- わが家での使い方(アレンジレシピも大歓迎)
- おすすめポイントなど

- お気に入り商品の名前(雑貨でもOK)
  - 商品のエピソード
  - ①住所
  - ②お名前
  - ③組合員コード
- をご記入のうえ、お気軽にご応募ください!!

「これよく買うよ!」「これ便利!」そんなみなさんの生協のお気に入り商品をぜひ教えてください!! ご応募お待ちしております☆



写真も一緒に

- (例) ●商品と人物と一緒に写っているもの  
※お写真はご本人さんでも子どもさんでもOKです
- 使っているところの写真(料理の写真など)

※応募いただいた写真はお返しすることができません。ご了承ください。

HPの専用フォームからの応募



ご応募いただきました内容は、順次ぱるタイムで紹介させていただきます。ご紹介させていただいた方には図書カードをプレゼント☆  
※商品のリクエストコーナーではありません

郵送の場合：〒534-0024 大阪市都島区東野田町1-5-26 おおさかパルコープ 機関紙ぱるタイム係  
メールの場合：paltime@palcoop.or.jpまでお送りください。

## 2016年度 第4回 推進学習会 (10月6日)



講師の菅さん

## 「税金の役割とは？」

～国の予算からみる私たちの暮らし～

京橋事務所(本部) 参加107名(組合員活動委員)

この秋、10%に言われていた消費税ですが、増税が先送りになりました。増税分は社会保障の充実と安定化に使用するとされていますが、本当に大丈夫なのでしょうか。今回は、不公平な税制をたえず運営委員で税理士の菅隆徳さんを講師に、日本の税収のしくみや現状について学習しました。

所得税・法人税・消費税が税収の80%を占める日本。所得税には株の売却による収入を分離課税とする証券優遇税制度、消費税には輸出戻し税、法人税には連結納税などの租税特別措置で、大企業が優遇されるしくみがあるという説明をききました。この租税特別措置により10兆円を超える大減税があるという話です。「税金のとり方は『応能負担原則』です。税金はその能力に応じて支払うべきもの。消費税は最低生活以下でもなにか買いたい物をすればかかってしまいます。法人税減税分の10兆円を財源にすれば、少なくとも増税は必要ないと考えます」と菅さん。講演後、「自分たちの暮らしをよくするために、わたしたちはなにをすればいいのでしょうか」という質問に、「税金や社会保障の問題は話題にはなりません。選挙のときなどは争点から外れてしまうことが多いです。まずは現実を知ることです。そして自分の生活に置き換えてみることで、新聞社もマスコミも税金のことにについては財務省が発表したことをそのまま流しているだけ。情報だけで惑わされるのではなく、庶民や中小企業の側からの現実を訴え、おかしいものは変えていくという声が必要です」と答えていただきました。

参加者からは「消費税増は生活にかかっているのだから困ることだけど、それが法人税の穴埋めのために必要だ」と思うと、更に腹立たしい。日本より高い税金をとっている国はあるけれど、その分社会保障が充実しているし、世界に誇れる技術などを持っている日本が、庶民からしほり取るよりの感があるはず」と答えていただきました。

## 子育てサポートステーション 主催 コープ共済連 後援 9月29日 「いざという時に役立つこどもの救急時の対応学習会」

京橋事務所(本部) 参加39名

## 子育て・暮らしネットグループ活動のコーナー

- 【事故予防ポイント】
- ①環境整備 月齢によって起こりやすい事故を想定して、一歩先回りした環境を整える。
  - ②安全教育 安全な行動を繰り返し伝える。大人がお手本を示す。
  - ③運動機能を高める遊び 安全を確保して自由に遊ばせることで、事故から身を守る運動機能が養われる。

「AEDの装着は、焦らず適切な場所に張りつけること」グループごとにお互い手順を確認しながら学びました



「子どもに多いケガや事故って?」「救急時にどう対処したらいいの?」...。そんな時に、知っておけば役に立つ知識を得ようとして小さな子どもを持つお母さんお父さんが参加し、心肺蘇生のやり方やAEDの使用の仕方などを実技で体験しました。

講師は日本赤十字社大阪府支部の小山志保さん。まずは、参加者からヒヤッとした体験談を聞きました。みなさん1回は何かしら経験があり、救急時はいつでも起こりうるという再認識。「一次救命処置」を知っておくことは良い事です。が、その前に事故を予防することが大切」と小山さん。3つのポイントを紹介しました(左記)。

実技では、乳児と幼児の「子どもに多いケガや事故って?」「救急時にどう対処したらいいの?」...。そんな時に、知っておけば役に立つ知識を得ようとして小さな子どもを持つお母さんお父さんが参加し、心肺蘇生のやり方やAEDの使用の仕方などを実技で体験しました。

救急車をよぶこと。救急車を待つ間は、普段通りの呼吸が無い・その判断に迷う時は直ちに胸骨圧迫。気道を確保して人工呼吸...など参加者は真剣そのもの。「一次救命処置は、1歳未満を乳児・1歳以上6歳未満を幼児と分類してそれぞれにあった処置をします(6歳以上は大人と同じ処置)。大阪府内は8分くらいで救急車が到着すると言われていきます。乳児の時期はだいたい親御さんが一緒にいる場合が多いので、対処方法を身に付けておく心安いですね。」



乳児の胸骨圧迫

※一次救命処置の詳しい方法はなどは日本赤十字社ホームページ <http://www.jrc.or.jp/activity/study/safety/process/>